

株式会社hareruya
10th Anniversary
2026.2.24



大城五月の歩き方

暗闇を照らし、明日を晴れやかに

なぜ今
私が人生を振り返り
ここに立つのか

大城五月とは

信じる力で
可能性に火を灯す表現者



MY STORY¹

光を見つけるまでの わたしの旅

1980年生まれ
浦添市出身
シングルマザーの母のもと
幼少期は祖父母宅で暮らす



**自分の置かれた環境
それが当たり前の世界**



**小学生の時
母の再婚に伴い
新しい家族ができる**

**義父の教えにより
心の闇から抜け出した**



中学で環境を変え
部活も勉強も
友人も恋愛も楽しむ

高校は
バイトをしながら
コギャルを楽しむ日々

**高校卒業後
専門学校へ進学**

**妊娠をきっかけに
20歳で結婚
21歳で長女出産**



子を持つ母親の
働く「選択肢」がない



24歳で長男を出産

生活苦の末 ハローワークへ



24歳で
訪問ヘルパーの道へ



**27歳で次男
29歳で次女を出産**

**苦しいけど楽しい生活
積み上げていく感覚**



**次の道が見える楽しさ
挑戦できることが幸せ
成功体験の積み重ね**

33歳で離婚
4人の子どもたちと
次のステージへ



子どもの不登校

新規事業のスタート

大人の手が足りない

こんなはずじゃなかった

独立の夢
子どもとの時間

1歩1歩進んだ

35歳、hareruya誕生

★
晴れやかな
明日をつくる



36歳で再婚、三男出産

38歳で離婚

新事業のスタート

5人の子どもの生活

家族

子どもたち

職場の仲間たち

応援してくれる人たち



私はひとりじゃない

暗闇を知っているからこそ
私はあなたの光を
一緒に探し続けることができる



MY STORY 2

暗闇に光を

目指す未来

プロジェクト

大切にしていること

**大城五月が
大切にしていること**

大切にしていること①



自分に正直に生きる

大切にしていること②



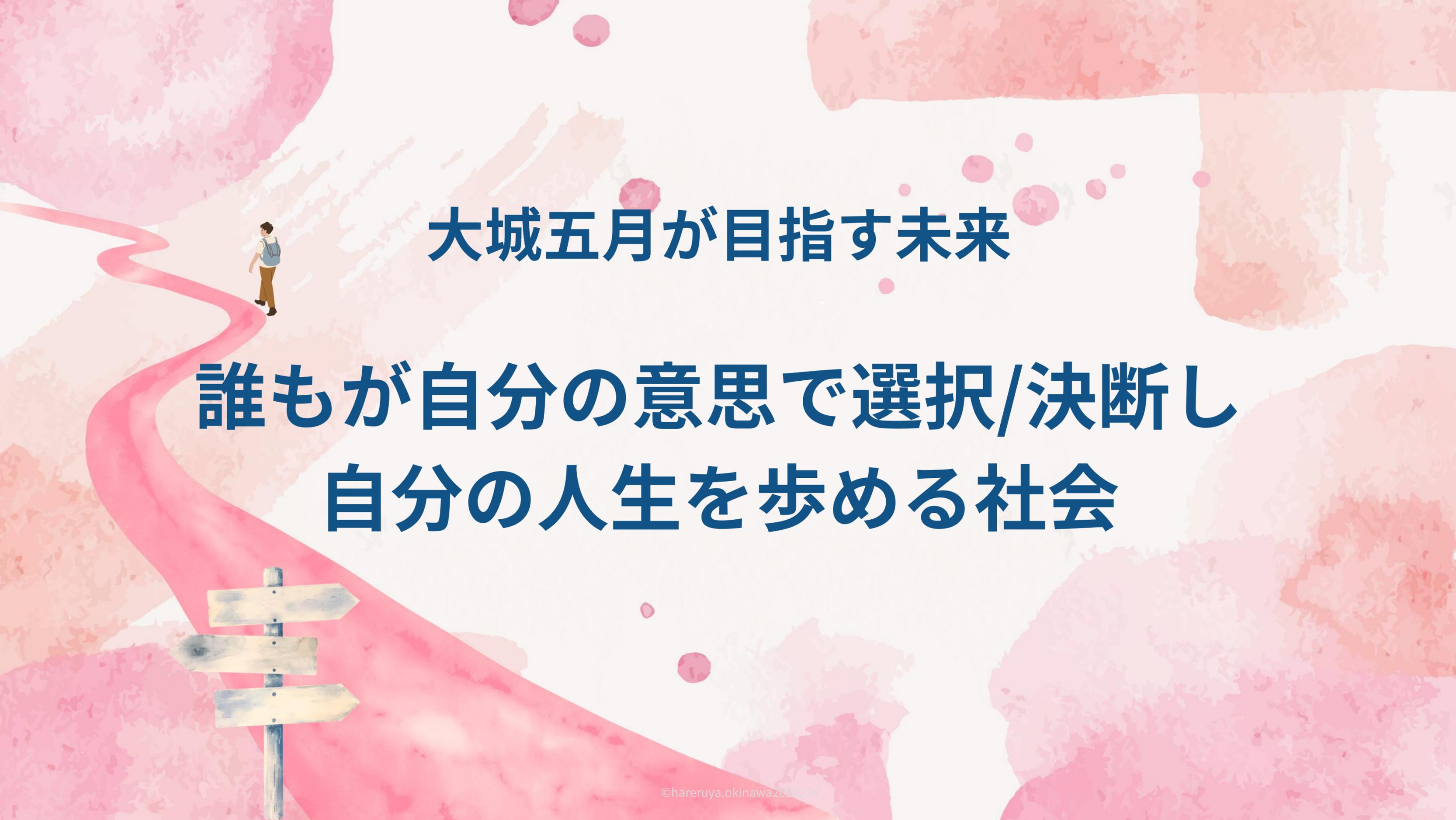
人の可能性を信じる

大切にしていること③

今を生きる私たちが
共に未来を創っていく

大切にしていること④

大切にしていることを
体現し続ける



大城五月が目指す未来

誰もが自分の意思で選択/決断し
自分の人生を歩める社会

大城五月の 目指し方

通過点

P

P

P

誰もが自分の意思で選択/決断し
自分の人生を歩める社会

他のだれかの
目指し方

他のだれかの
目指し方

大城五月の
目指し方

誰もが
幸せを感じられる
未来

他のだれかの
目指し方

未来を目指すプロジェクト



子ども

こころ



暮らし

福祉



高齢者・家族、共に笑顔で過ごせる社会へ



人生晴れるや

～晴れやかな明日と笑顔を共創する～



hareruya

- 設立：2016年2月
- 肩書：代表取締役
- 所在地：沖縄市胡屋7-4-5
- 従業員：14名



サービス内容

① 居宅介護支援

ケアプランステーション晴れ空

ケアプランの作成・介護相談



② 病院付き添いサービス ケア・シェアリング・ポノ

通院同行・受診サポート

③ 仕事と介護の両立支援

企業の介護離職防止コンサルティング



家族介護も自分の人生も、大切



介護は「一人で抱えない」企業と専門家の
連携で安心して働ける環境づくり



おきなわ仕事と介護両立
サポート協同組合

- 設立：2023年4月
- 肩書：代表理事
- 所在地：沖縄市（hareruya内）



サービス内容



①現状を知る — 実態把握調査



③学ぶ — eラーニングスクール「YuiLearn」



②理解を深める — 対面・オンライン勉強会



④専門家に相談する — 社外相談窓口

対話がひらく、心の豊かさ



だれかの体験は
人生を照らす道しるべ



Rich Heart PJ
OKINAWA / Since 2021

- 設立：2021年1月
- 肩書：発起人
- 所在地：沖縄市（hareruya内）
- メンバー：ボランティアで運営



優しさとケアが循環するまちづくり



すべての子どもが成長できる場所を



特定非営利活動法人
沖縄こどもホスピスの
ようなものプロジェクト

設立：2024年10月

肩書：副代表理事

(2026年2月現在)

所在地：うるま市（カシータ内）



取組み・活動内容



①子どもとご家族への全人的ケアの提供



③コミュニティ型こどもホスピスの設立



②小児緩和ケアの普及と啓発活動

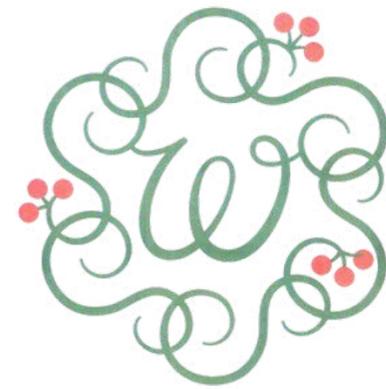


④優しさとケアが循環するまちづくり

「自分らしく生きたい」をサポート



今あるものを繋げると地域は豊かになる
今出来ることを繋げると心が豊かになる

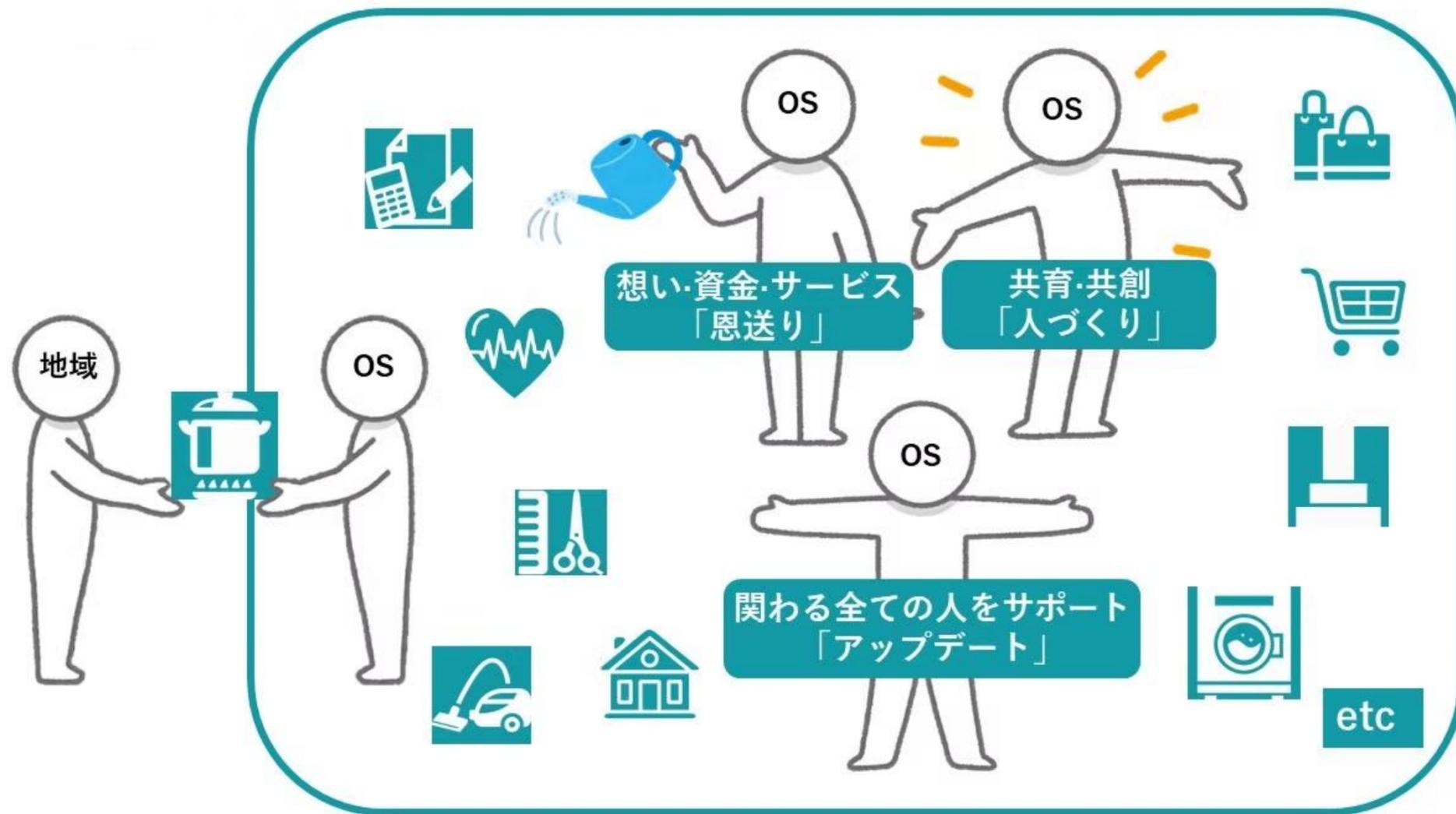


一般社団法人
ソーシャルリース沖縄

-
- 設立：2021年4月
 - 肩書：理事
 - 所在地：うるま市（カシータ内）



サービス・活動内容



①つながりの構築

地域資源をつなぎ、支援を循環へと広げながら、一人ひとりが自分らしく生きられる社会づくり

②居住支援サポート（住まい探し）

住宅確保要配慮者（高齢者、障がい者、低所得者世帯等）へ賃貸住宅の情報提供・円滑な入居サポート

③生活の支援

買い物や掃除、病院付添いなど、制度だけでは届きにくい困りごとをサポート

質の良い雑談と、時々学び



介護保険・保険外サービスの可能性を
全国の仲間と語りあう、プラットフォーム



Youtube チャンネル
寝起きでプラケア会議

- 開設：2021年1月
- 肩書：発起人
- 配信：毎週日曜朝 6 時～
- メンバー：Satsuki、ナオリアーノ、さんかくしおハッカ



配信・活動内容

①現場目線のリアルトーク

介護・医療・福祉の現場で起きている課題やニュースを、きれいごと抜きで語り合う場。制度と現実のあいだにある違和感に着目

②あたたかく、ひらかれたコミュニティ

立場や意見の違いを尊重しながら、本音で語れる安心な空間。全国の仲間とつながり、学びと気づきが循環する場創り

③コミュニティ「GLOW UP」運営

学びと実践を循環させるオンラインコミュニティを運営。対話と気づきを通して、一人ひとりの成長と挑戦を後押し



頑張りすぎない家族介護を



介護は手を借りワンチームで
つらくない介護を
知ることからはじめよう



家族介護のwa

- 設立：2023年4月
- 肩書：運営メンバー
- 活動地域：沖縄市、うるま市



取組み・活動内容



①語り合いの場



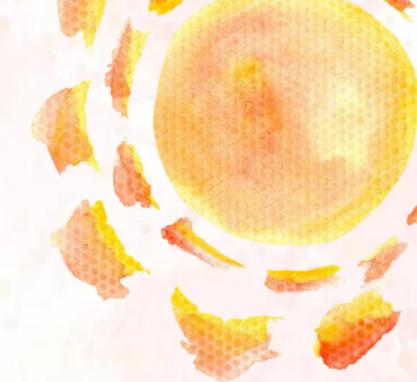
②学びと気づきの発信・共有



③つながりの伴走



私の物語はここまで



参考資料

～これまでの歩み～



おもしろ さつき

大城 五月 Profile



株式会社hareruya 代表取締役
おきなわ仕事と介護両立サポート協同組合 代表理事



天職だと思うケアマネジャーという仕事を自身でおこなうため、2016年に起業しました。ケアマネジャーの視点で気づいた、制度と制度の狭間にこぼれる地域課題を解決するため、保険外サービスとして「病院への付き添い」を展開。また、家族介護に直面する働く世代を支える「産業ケアマネ（沖縄県第1号）」として活動しています。

2023年には、同じ志を持つ仲間と共に、企業と働く人の架け橋となるべく「仕事と介護両立サポート協同組合」を設立しました。

現在は、公益財団法人おきなわ女性財団が主催する女性人材育成事業「ている塾」の6・7期アドバイザーや、東京都働く女性相談窓口のメンターも務めています。

メディアへの掲載や講演の場で大切にしていることは、常に「現場の目線」です。一般向けの備えから企業の両立支援、女性支援まで、実体験に基づいた等身大の言葉で届けることを心掛けてます。



株式会社hareruyaの歩み



2016 平成28年

合同会社hareruya 設立、「ケア
プランステーション晴れ空」を
開設し、ケアマネジメント業務
をスタート

2018 平成30年

保険外サービス「病院付き添
いサービス ケア・シェアリン
グ・ポノ」を本格始動

2021 令和3年

代表の大城五月が沖縄県内第1
号の「産業ケアマネ」として認
定、働く世代の介護離職防止
に向けた企業支援活動を開始

2023 令和5年

おきなわ仕事と介護両立サポ
ート協同組合を設立、専門職が連
携して企業と働く人を支える仕
組みづくりを推進

2024 令和6年

組織変更を行い
株式会社hareruyaへ

2026 令和8年

設立10周年

現在、ケアマネジャー、産業ケアマネ、女性支援メンターとしての三軸で、
多様な生き方・働き方を支えるパートナーとして活動中



株式会社hareruya / 大城五月のメディア出演

テレビ・動画・放送メディア

- 2025.11/17（月）～21日（金）の5日間、朝7:40～放送「おはようインタビューパート2」
- 2024.12/03：QAB琉球朝日放送「ビジネスキャッチー：従業員を介護で離職させない産業ケアマネの取り組み」
- 2024.11/12：QAB琉球朝日放送「ビジネスキャッチー：仕事と介護の両立について」
- 2022.03/31：RBC琉球放送「NEWS Link：増加する介護離職 仕事と介護の両立は」
- 2022.03/30：RBC琉球放送「NEWS Link：増加する需要 新たな介護サービスとは」



株式会社hareruya / 大城五月のメディア出演

新聞・WEBメディア

- 2025.03/20 : 雇用環境の整備義務化へ | 来月施行の改正育児介護休業法 | つらくない介護を⑫
- 2024.05/23 : 週刊ほ～むぷらざ、「【彩職賢美】つながる力で介護を変える」(第1915号)
- 2024. : 週刊ほ～むぷらざ、「つらくない介護を」シリーズ
- 2024.03/08 : 沖縄タイムス、「介護通し社会明るく 大城五月さん(43) ハレルヤ社長」
- 2023.04/20 : 週刊ほ～むぷらざ、仕事と介護の両立支援 | おきなわ仕事と介護 両立サポート協同組合
- 2023.04/13 : 沖縄タイムス、「望まぬ『介護離職』を防ぎたい 全国初の組合設立」
- 2022.11/10 : 週刊ほ～むぷらざ、11月11日は介護の日 | 介護の孤立防ぐ レスパイトケアとは？
- 2022.02/16 : 琉球新報、「介護離職をなくしたい 沖縄市『ハレルヤ』がサポート事業」
- 2021.01/20 : 琉球新報、「苦しい時は助けを求めて (自身の経験と活動)」
- 2021.02/20 : HUB沖縄、「県内初 高齢者通院付き添いサービス 医療と介護の架け橋担う」
- 2020.04/26 : 沖縄タイムス、経済面「病院受診付き添いを広げたい」



株式会社hareruya / 大城五月のメディア出演

新聞・WEBメディア

- 2026.02：シルバー新報 必要な地域資源は自ら作る 保険内・保険外事業のあり方を議論 寝起きでプラケア会議
- 2025.11：毎日新聞プレミア政治・経済
プロに任せる介護と「家族がやること」介護が突然やってくる 「今後10年」への備え
- 2025.10：千葉商科大学 総合研究センター発行冊子 CUC VIEW & VISION No.60 「経営者インタビュー」
- 2025.10：ケアマネジメント・オンライン (CMO) 「保険外サービスの可能性」
- 2025.12：リクシス (Lyxis) 年末年始に始める介護準備！職場での悩みと対策を解説
- 2024.10：月刊ケアマネジメント 特集：ケアマネジャーが作る保険外サービスの可能性
- 2024.09：リクルートワークス研究所 「職場環境整備が介護離職を防ぐ」専門家インタビュー
- 2024.03：LIFULL介護 tayorini 「プロに聞く介護離職の防ぎ方。情報に触れることが介護の準備になる」
- 2024.01：ケアマネジメントオンライン 介護離職防止でケアマネ有志が結集、全国初の組合
- 2023.05：介護ニュース Joint 日本初・沖縄発の「仕事と介護両立サポート協同組合」が始動
- 2022.09：日経メディカル
「ケアマネジャーの目線で支援」合同会社hareruyaの挑戦、身寄りのない高齢者の通院をどう支える？
- 2022.08：日経ヘルスケア 特集 「これだけ差がつく介護保険外サービス」

「晴れやかな明日と笑顔を共創する」
ここから、また新しい一歩を



to be continued